



沼崎詔安議員

外来船誘致の取り組み

誘致活動などに積極的に参画

町長施政方針

質問 町長施政方針について、次の点を問う。

- ①魚市場の水揚げを促進する外来船誘致にかかる協議会への支援内容は。
- ②恵まれた自然環境と地域資源を有効に活用した体験型観光の具体的な取り組み内容は。
- ③大規模地震への備えとして、民間木造住宅の耐震診断の助成は本年度どの程度実施するのか。

沼崎町長

①魚市場の経営安定と水揚げ促進を図るため、「山田町魚市場外来船誘致協議会」が設立される。本年度は、船主や問屋の訪問、入港船へのサービスなどを予定。町としては、活動資金の一部補助、誘致活動に同行するなど積極的に参画していく。

②アサリまつり、鮭まつり、山田の魅力発信事業の山田湾内クルーズや秘境船越半島巡り観光船運航事業、花まりんのイチゴ狩り、マリン・ツーリズム山田の漁業体験活動を今後も継続し、新しい戦略も模索しながら体験型観光の確立のため努力する。

③平成十八年度は十棟を予定している。

教育行政所信

「地域に開かれた学校づくり」の取り組み

住民と連携した取り組みを充実

質問

教育行政に関する所信について、次の点を問う。

①「地域に開かれた学校づくり」を今までのように推進し、今後どのように取り組んでいくのか。

②全国的に児童生徒の登下校中の殺害事件が発生している。児童生徒の安全を確保するため、スクールガードの委嘱は早急に取り組むべきであると思うがどうか。

①学校便り、授業参観、懇談会などを通して教育活動などの情報提供、また教育振興運動を通して地域住民と連携してきた。今後もこれらの取り組みを充実し、さらに、保護者や地域住民の意見や要望を踏まえた学校づくりを進めていく。

②昨年、各学校に「スクールサポート子供安全支援隊」を委嘱している。この組織を土台とし、新年度早々にスクールガードの委嘱をしたい。

町の考えを聞く



安心・安全な学校づくりのため、地域との連携は重要です（船越小学校「親子ふれあい学校」から）

松尾教育長